

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成25年 6月18日更新

事務事業名	合志町土地改良区・西合志町土地改良区維持管理支援事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり			所属部	事業部	課長名	富加美 尚悟
	施策	11	農業の振興			所属課	農政課	担当者名	木村 泰彦
	基本事業	31	生産基盤の確保			所属班	農地整備班	(内線)	1172
予算科目	会計	一般	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果	:-
			6	1	12	10264		コスト削減優先度評価結果	:-
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 24年度で終了 <input type="checkbox"/> 24年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営パイプライン配水管の漏水事故に対する共同対応 ・ 平成9年に菊池台地用水が通水され、維持管理業務が始まっている。 ・ 作付け体系の変化と農業機械の大型化に伴い、人為的な漏水事故は微増傾向にある。
【業務の流れ】	・ 年間平均5.2件発生する漏水事故時に、止水、修理の立会い、通水作業。
【主な予算費目】	・ 6-1-12-3 時間外手当にて対応。
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故をおこして迷惑をかけたと言われる。 ・ 一方で水が来ているからこそ、事故が起き迷惑している主旨で不満を言われる。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:	
①手段(主な活動)24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)	25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
・ 業務の内容に同じ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成24年度と同様 ・ 事業番号(10271) 農道・用排水路等整備事業へ統合します。 	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由	
→ ア:漏水件数	件	・ 事業番号(10271) 農道・用排水路等整備事業へ統合します。
イ:		
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
・ 受益農家	→ ア:受益農家数	戸
	イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
・ 人為的な漏水事故の発生が減少する。	→ ア:人為的な原因の漏水事故/全漏水件数	%
	イ:	
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故件数を減らすため。 ・ 人為的な漏水事故は一人ひとりが注意すれば防止できる。 		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	22年度 実績(決算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	24年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	予定	見込	見込
①活動指標	ア	件	59	64	40	52				
	イ									
②対象指標	ア	戸	700	700	700	986				
	イ									
③成果指標	ア	%	28.8	17.2	19	26.9				
	イ									
投資 入 費 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A)事業費計	一般財源	千円	89	88	98	79			
		(A)のうち指定経費	千円	89	88	98	79			
		(A)のうち時間外、特勤	千円	89	88	98	79			
人 件 費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4				
	延べ業務時間	時間	530	480	750	480				
	(B)人件費計	千円	2,183	1,938	3,028	1,954				
	トータルコスト(A)+(B)	千円	2,272	2,026	3,126	2,033				

事務事業名	合志町土地改良区・西合志町土地改良区維持管理支援事業	所属部	事業部	所属課	農政課
-------	----------------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部（SEE）

*原則は24年度の後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②25年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 ・前年度並は見込める。 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ・地元水利組合に維持管理を担ってもらう方向性で進んでいくことにより、人為的な漏水事故が減る余地があるため、成果の向上余地がある。 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】（具体的な手段、事務事業） <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ・地元水利組合に維持管理を担ってもらう方向性で進んでいくことにより、人為的な漏水事故が減ることが期待でき、事業費の削減余地がある。 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？（アウトソーシングなど）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ・地元水利組合に維持管理を担ってもらう方向性で進んでいくことにより、人為的な漏水事故が減ることが期待でき、人件費の向上余地がある。 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ・菊池台地用水の受益地全体を対象として事業を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ・漏水事故の対応は技術的に職員対応する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

・今後とも漏水箇所の減少はあまり期待できないため、引き続き事故防止の啓発を行う。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

<p>(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策</p>																						